

令和7年

新年賀詞交換会

1月9日、中央生涯学習センター多目的ホールで新年賀詞交換会が開催され、237人の参加者が牛久市のさらなる飛躍、発展を祈りました。主催者代表の沼田和利市長のあいさつ(要旨)を紹介します。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。日ごろより市政各般にわたり、皆さま方からお寄せいただいたお喜びの声を温かいご支援、ご高配に対し、深く敬意を表し衷心より厚くお礼を申し上げます。

子育て支援

昨年4月から中学生の学校給食費の無償化を実施しています。また、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、本年4月1日以降の診療分より、マル福の自己負担分について、未就学児を対象に無償化を実施します。これらの財源確保については全庁的に取り組むとともに、引き続き、国に対しても必要な財源措置等を要望してまいります。

ハートフルクーポン券

ハートフルクーポン券は、プレミアム率を20%に引き上げるとともに、購入方法にLINEによる申し込みを導入しました。おかげさまで大変多くの申し込みがありました。同事業は、物価が高騰している中での事業者の皆さま、市民の皆さまのくらし応援につながるものと期待しています。

牛久シャトーの経営改善

現在運営している牛久シャトー株式会社は、設立直後からコロナ禍による消費需要の大幅減少等が重なり、赤字が続いている状況です。市では同社に対し経営安定化補助金を交付したほか、土地の賃借料の支払いを猶予するなど経営を支援してきましたが、同社の会計は、直近の令和6年3月決算において約1億4000万円の債務超過と

なっています。この事業再生を図るため、今月、金融機関や外部有識者による検討組織を設置し、6月ごろを目途に再生計画を策定することとしました。これにより、一刻も早い経営状況の改善を図ってまいります。 ※詳しくは本紙6〜7ページ。

地域連携公共ライドシェア

牛久、つくば、土浦、下妻の4市が取り組む地域連携公共ライドシェアは、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、1月27日から実施します。利用対象者は、市街地調整区域にご自宅または実家がある方となり、これから説明会を開催するなどして制度を周知していく予定です。今後も、より利便性の高い公共交通サービスが提供できるよう、引き続き体制の構築に努めてまいります。

テレビアニメとのコラボ

昨年年末まで放送されたアニメ「ラブライブ！スーパースター!!」で、主要キャラクターの鬼塚夏美・冬毬姉妹の自宅が牛久市にあり、通学に使われている牛久駅や、牛久大仏、牛久シャトーなどが作中の舞台として放送されたことからSNSで話題となり、全国からたくさんの方々が市内を

訪れています。市としても作品を応援するため、キャラクターの等身パネルを設置したほか、牛久市限定デザインのカレンダー製作や「LINE」ウォーターを発売しました。この後もさまざまなコラボグッズの製作を予定しているところです。

今後、ファンの皆さまに愛される牛久市として、多くの方々に訪れていただけるよう、作品の持つ世界観を大切にしながら、市の魅力発信に努めてまいります。

土地区画整理事業

東端穴土地区画整理事業が順調に進行しており、昨年11月に土地区画整理組合が認可され、12月には地権者による組合が設立されました。本年3月から約450世帯、計画人口を1000人とした宅地造成に着手し、令和10年度の換地処分を予定しています。人口増加、地域活性化に期待を寄せています。

市のプロモーション

昨年12月、誰もが知る牛久の大仏様に「うしく親善大使」を委嘱させていただきました。今後、大仏様の御利益にあずかりながら、市のプロモーションを一層加速させるとともに、市政発展につなげてまいります。

また2月22日には牛久シャトーを会場に、「日本遺産フェスタ」と県主催の「市町村対抗いばらき最強グルメ決定戦シン・いばらきメシ総選挙・再集結・グルメフェス」を同時開催します。

市制施行40周年にむけて

来年、令和8年の6月に、牛久市は市制施行40周年を迎えます。この節目の年にむけて今年はさまざまな準備をしてまいります。平成8年の市制施行10周年記念式典以来30年ぶりに市民の皆さまとともにお祝いできる記念式典の開催を予定しています。

魅力的で活力のあるまちづくりのために、これまで行ってきた取り組みをさらにアップグレードしてまいりますので、市民の皆さま、関係各位のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この新しい年が実りあるものとなりますように、笑顔のまち、牛久市を目指して、皆さまと一緒にがんばってまいります。皆さまにとってより良い1年となりますよう心より祈念し、あいさつとさせていただきます。

